

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場会社名 三洋工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5958 URL <http://www.sanyo-industries.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山岸 文男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 小宮山 幹生

TEL 03-3685-3451

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 11,856 | △19.7 | △744 | — | △711 | — | △788 | — |
| 21年3月期第2四半期 | 14,766 | — | △677 | — | △622 | — | △741 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | △22.63 | — |
| 21年3月期第2四半期 | △21.30 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 21,664 | 11,033 | 49.9 | 310.28 |
| 21年3月期 | 25,116 | 11,914 | 46.5 | 335.09 |

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 10,805百万円 21年3月期 11,670百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 3.75 | — | 2.50 | 6.25 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 22年3月期 (予想) | — | — | — | — | — |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 29,500 | △10.7 | △400 | — | △350 | — | △550 | — | △15.79 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 35,200,000株 21年3月期 35,200,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 373,916株 21年3月期 371,928株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 34,827,208株 21年3月期第2四半期 34,827,506株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1 平成22年3月期の第2四半期末配当(中間配当)につきましては、本日(平成21年11月11日開示)公表いたしました「配当予想の修正等に関するお知らせ」に記載のとおり、誠に遺憾ながら見送りとさせていただきます。なお、期末配当につきましては、未定とさせていただきます。

2 上記業績予想は、平成21年3月期決算短信(平成21年5月15日開示)における業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(平成21年11月11日開示)公表いたしました「業績予想の修正等に関するお知らせ」をご参照ください。

3 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報によって判断しておりますが、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月～平成21年9月）における我が国経済は、世界的な金融危機を背景とした景気低迷が続く中、一部に回復の兆しが見られるものの、企業収益の悪化による設備投資の減少や雇用環境の悪化による個人消費の冷え込みなど、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの関連する建築業界におきましては、国の補正予算の執行により公共事業は増加傾向にありましたが、企業業績の落ち込みによる設備投資意欲の減退や個人所得の悪化による住宅需要の低迷によって、民間需要が大幅に減少しました。

こうした状況の中で当社グループは、経営コストのより一層の削減を図るため、役員報酬の減額や従業員の賞与を一定限度に抑えるとともに、仕入・製造コストの見直しや物流・配送業務の効率化及びその他諸経費の更なる削減に全力で取り組んでまいりました。一方、販売においては主力製品を中心とした活発な営業活動を展開すると同時に、顧客ニーズに基づく新製品の市場投入や既存製品の改良改善に積極的に努めてまいりました。しかしながら、建築需要の減少化傾向に一向に歯止めがかからず、厳しい収益状況を余儀なくされました。

中期経営計画に基づく市場別の売上高の状況につきましては、次のとおりであります。

当社グループの主要マーケットである内装市場への売上高は、昨年6月に改正された「地震防災対策特別措置法」による投資効果の影響もあり、スポーツ施設用の鋼製床下地材製品が好調に推移したほか、価格競争力のあるオフィスビル用の鋼製OA床製品が伸長いたしました。しかしながら、マンション建設投資の激減によって主力製品である遮音二重床製品の売上が大きく落ち込んだこと、及び売上構成比の高い内装用鋼製下地材製品も需要減退のあおりを受け低調に推移したことにより、内装市場向け製品の売上高は前年同期比で21.8%の減少となりました。

外装市場への売上高は、ビル建築工事や設備投資の減少によって、主力製品であるアルミ笠木が落ち込んだほか、これまで比較的好調であったエキスパンション・ジョイントカバーも一部製品を除き下降傾向に転じるなど、外装市場向け製品の売上高は前年同期比で18.7%の減少となりました。

戸建住宅市場への売上高は、積極的な工法提案ときめ細かなサービスの提供によって新規の得意先が増えましたが、新設住宅着工戸数の減少が著しく、売上高は前年同期比で15.1%の減少となりました。

総体としましては、建築需要の縮小が深刻さを増し、受注競争が一段と激化する中で、所期の計画を達成することができず、全体の売上高は前年同期比で19.7%の大幅な減少となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高11,856百万円（前年同期14,766百万円）、営業損失744百万円（前年同期営業損失677百万円）、経常損失711百万円（前年同期経常損失622百万円）、四半期純損失788百万円（前年同期四半期純損失741百万円）の減収減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、主に売上の減少により受取手形及び売掛金が3,567百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ3,451百万円減少し、21,664百万円となりました。

負債につきましては、主に仕入の減少により支払手形及び買掛金が2,602百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ2,569百万円減少し、10,631百万円となりました。

この結果、純資産は、当第2四半期連結累計期間が四半期純損失となったことにより、前連結

